

# 令和元年度 北九州市 CKD 予防連携システムに係る意見交換会及び 北九州市糖尿病重症化予防連携推進会議 議事要旨

- 1 開催方法 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、書面による会議
- 2 参加者〔構成員〕岡本構成員、今渡構成員、金井構成員、柳田構成員、海津構成員、田村構成員、益田構成員、柴田構成員、岡田構成員、杉本構成員、前野構成員、大藏構成員、古市構成員、松丸構成員、高島構成員、丸子構成員、穴井構成員、安永構成員、足立構成員、田中構成員  
〔関係団体〕全国健康保険協会福岡支部、福岡県保健医療介護部健康増進課、北九州市職員共済組合  
〔事務局〕保健福祉局健康医療部長、保健福祉局健康医療部健康推進課長ほか
- 3 議題
  - I 今後の会議体制について
  - II 北九州市の現状について（報告）
  - III CKD 予防連携システムの評価と検討事項
  - IV 糖尿病重症化予防連携推進に関する取組の評価と検討事項
- 4 議題概要
  - I 今後の会議体制について・・・資料 1、2、3 参照  
<結果>
    - ・北九州市 CKD 予防連携システムに係る意見交換会と北九州市糖尿病重症化予防連携推進会議を集約する。必要時、専門部会の開催を検討する。
    - ・集約した際の会議名称については、今後 CKD や糖尿病以外の疾患を検討することを想定し、「生活習慣病重症化予防連携推進会議」とする。
    - ・構成員の任期は、原則 2 年任期とする。
    - ・実施要綱は、概ね（案）のとおりとする。
  - II 北九州市の現状について（報告）・・・資料 4 参照  
<意見>
    - ・健診における有所見者が改めて多いと感じた。
    - ・実態把握のため、国民健康保険加入者だけでなく、北九州市全体のデータの活用について検討が必要。

### Ⅲ CKD予防連携システムの評価と検討事項・・・資料5、6、7参照

#### <結果>

- ・CKD 予防連携システム運用数が少ないが、システムを通さない連携が一定数あると考えられる。医療機関への周知に再度取り組む。
- ・市の現状を把握するため、分析方法を再度検討する。
- ・「CKD 重症化シール」について、活用に向けて具体的に検討していく。

### Ⅳ 糖尿病重症化予防連携推進に関する取組の評価と検討事項・・・資料8、9参照

#### <結果>

- ・糖尿病連携手帳は以前よりは周知が進んでいるが、連携シールは定着していない。引き続き、医療機関へ活用方法を含め啓発に取り組む。
- ・連携手帳の啓発パンフレットは、資料案を基に作成を進めていく。

### Ⅴ 今後の予定について

8月頃に構成員選出。

11月頃に会議開催予定。